

学校法人 河原学園 未来高等学校 R7年度年間指導計画

教科	理科	科目	地学基礎	学年	2年次	単位数	2単位
教科書	東京書籍 地学基礎	副教材	なし				
レポート 添削指導	6通	スクーリング 面接指導	8回	メディア 視聴票	4通	試験	2回
指導 目 標 ・日常生活や社会との関連を図りながら、地球や地球を取り巻く環境について理解するとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験（映像教材などを含む）などに関する基本的な技能を身に付ける。 ・観察、実験（映像教材などを含む）などを行い、科学的に探究する力を養う。 ・地球や地球を取り巻く環境に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度と自然環境の保全に寄与する態度を養う。							
No	日付	レポート 提出日	単元	学習内容	面接 回数	メディア(NHK高校講座)	
1	4月12日	5月22日	1編 私たちの大地 1章 大地とその動き 2章 火山活動と地震	・地球の形と大きさ ・地球内部の動きとプレート ・変成岩と変成作用 ・火山噴火の多様性 ・地震の発生	2	18 地球の形と大きさ 19 地球の構造 20 地球内部の動き 21 プレートの境界 22 地球のメカニズム 23 海溝の地震 24 活断層の地震 25 火山ができる場所 26 火山活動の多様性	
2	5月22日	6月19日	2編 私たちの空と海 1章 地球の熱収支 2章 大気と海水の運動	・地球大気構造 ・地球の熱収支 ・大気や海水の運動の原因 ・海水とその運動	1	27 地球の大気 28 地球の熱収支 29 大気の大循環 30 風がつくる世界の気象 31 雲と降水のメカニズム 32 海水とその運動 33 大気と海洋の相互作用	2
3	6月19日	7月17日	3編 私たちの宇宙の誕生 1章 宇宙の構造と進化	・宇宙の誕生と宇宙の姿 ・太陽系の構成 ・地球の特徴	1	1 ビッグバンと宇宙の誕生 2 恒星の進化とその最後 3 天の川銀河とブラックホール 4 銀河と宇宙の大規模構造 5 太陽系の誕生 6 太陽系天体の特徴 7 太陽の素顔 8 太陽の活動と地球への影響 9 太陽系の広がり	
4	7月17日	10月29日	4編 私たちの地球の歴史 1章 地層と化石の観察 2章 古生物の変遷と地球環境	・地層の形成 ・地球史の最初期 ・古生代 ・中生代 ・新生代 ・地球環境の変化による生物の変遷	2	10 地層の形成 11 地層構造 12 地層と古環境 13 地球史の最初期 14 先カンブリア時代 15 古代代 16 中生代 17 新生代	
5	10月29日	11月27日	5編 地球に生きる私たち 1章 日本の自然の恵みと防災	・日本の自然環境の特徴 ・気象災害と防災 ・火山による災害と防災	1	34 日本の自然環境の特徴 35 地震による災害と防災 36 火山による災害と防災 37 気象災害と防災	2
6	11月27日	1月23日	終1章 地球環境の考え方 終2章 自然環境の変動 終3章 これからの地球環境	・地球環境の考え方 ・自然環境の変化 ・人間活動がもたらす自然環境の変化 ・世界の取り組み ・持続可能な発展へ	1	38 地球環境の考え方 39 人間活動がもたらす自然環境の変化 40 持続可能な社会に	
学習の成果に係る評価規準							
【知識・技能】 ・自然の事物・現象に対する概念や原理・法則を理解し、知識を身に付けている。 ・観察、実験（映像教材などを含む）などを行い、基本操作を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理し、自然の事物・現象を科学的に探究する技能を身に付けている。							
【思考力・判断力・表現力】 ・自然の事物・現象の中に見通しをもって課題や仮説を設定し、観察、実験（映像教材などを含む）などを行い、得られた結果を分析して解釈し、根拠を基に導き出した考えを表現している。							
【主体的に学習に取り組む態度】 ・自然の事物・現象に主体的にかかわり、それらを科学的に探究しようとするとともに、探究の過程などを通して獲得した知識・技能や思考力・判断力・表現力を日常生活や社会に生かそうとしている。							
○上記の評価規準に基づき、レポート及び課題等の提出物の状況、スクーリングに取り組む姿勢及びスクーリングに基づく成果、前期・後期2回の試験結果を総合的に判断して、評価を行う。 ○【知識・技能】【思考力・判断力・表現力】【主体的に学習に取り組む態度】の3つの観点ごとに、それぞれ上位からA、B、Cの三段階で評価を行い、その観点別評価に基づき、総合的な評価を5段階（最上位を5とし、最下位を1とする）で評価する。							
単位の修得の認定に関する基準							
観点別評価に基づいて総合的に評価された5段階評価のうち、5～2の評価を受けた者に対して、科目に配当された単位数の修得を認める。							